

小学校家庭教育学級研修会報告

小学校家庭教育学級の地区別研修会を下記の通り3日間に渡って開催いたしました。コロナ禍の中、ご参加いただきました学級生の皆さまに感謝申し上げます。内容は以下の通りです。

1 日 程

- 6月 7日(月) 10:00~12:00 松戸地区 文化ホール
6月 9日(水) 10:00~12:00 常盤平地区 市民センター
6月10日(木) 10:00~12:00 馬橋地区 青少年会館

2 内 容

- (1) 主催者挨拶 生涯学習推進課課長
- (2) 松戸市の家庭教育について
- (3) 事務連絡
- (4) 研 修 「一緒に考えよう 子どもの生活」

- 自己紹介
- ミニ講座 生涯学習推進課職員(西山)
 - ・コミュニケーション場面における脳の活動
 - ・基本的な生活習慣(睡眠・朝食・生活リズム)と脳
 - ・スマホの使用時間と学力
 - ・家族のコミュニケーションと学力
- 講座後の感想と実践に繋がりたい事
- 情報交換



3 参加者

7日:31名 9日:26名 10日:25名

4 概 要

コロナウイルス感染拡大防止のため、各校2名以内の参加者としました。

研修会では、話しやすい場の設定として小グループに分け、「学校名」「氏名」「子どもの学年」「夢のかなうドアがあったらどんな夢を叶えたいか」で自己紹介をしました。ミニ講座では、話題提供として、脳科学者 川島隆太教授監修による松戸市版家庭教育パンフレット「まっどっ子未来のために今」に基づき講座をしました。その後、学級生同士が対面で会話を取り入れた話し合いや情報交換をしました。

参加した学級生からは、「親子のコミュニケーションの大切さを改めて感じました。」「家庭のルールについて再度家族で話し合い見直していきたいと思いました。」「他校の学級生の方といろいろ話す機会が得られて良かったです。」「家庭教育学級の大切さを改めて確認することができました。また、子どものため自分のためにも何ができるかを考えることができ、有意義な時間でした。」などの感想が寄せられました。